

相談あんない

行政

●行政相談

5日(火) 午前10時～正午 桃生公民館
 13日(水) 午前10時～午後3時 雄勝総合支所 仮庁舎
 河南須江農村定住センター
 13日(水) 午後1時～午後3時 石巻中央公民館
 14日(木) 午前10時～午後3時 牡鹿総合支所
 15日(金) 午前10時～午後3時 河北総合支所

暮らし

●市民相談センター(市役所2階)

●市民生活相談 月～金曜日 午前9時～午後5時
 市民相談(内線2532) 家庭児童相談(内線2535)
 母子支援・DV相談(内線2534) ☎23-6614(直通)
 ●少年センター(内線2533) 月・火・木・金曜日
 午前9時～午後5時
 ●消費生活相談 月～金曜日 午前9時～午後5時
 ☎23-5040(直通)

●法律(弁護士)相談

●仙台弁護士会石巻法律相談センター
 (石巻駅前ビル4階 穀町12-18) ☎23-5451
 月～金曜日 午前10時～午後4時
 相談料(30分5,000円)がかかる場合があります。
 (受け付けは午前10時～午後3時。定員になり次第締め切り)
 問 仙台弁護士会法律相談センター ☎022-223-2383

●県政に関する相談(県合同庁舎3階県民サービスセンター)
 月～金曜日 午前8時30分～午後4時45分
 ☎95-1411(内線241)

●県消費生活相談(県合同庁舎3階県民サービスセンター)
 月～金曜日 午前9時～午後4時 ☎93-5700

●震災に関する裁判所の手続き案内(仙台家庭・簡易裁判所)
 平日 午前9時～午後5時 ☎022-745-6090・6091

●農家相談(河北総合支所2階213会議室)
 14日(木) 受付時間 午後1時30分～3時
 相談事項 農地および農業者年金に関すること
 ※農地法許可申請日受付期間 1日(金)～7日(木)
 問 農業委員会事務局 ☎62-4826

子ども

●県東部児童相談所(県合同庁舎)
 18歳未満の子どもに関する相談
 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 ☎95-1121
 ●子育てダイヤル相談(子育て支援センター)
 月～金曜日 午前9時～午後4時 ☎94-2366

介護

●各地域包括支援センター ※()は担当地区
 中央(石巻・中央) ☎21-5171
 稲井(稲井・住吉) ☎93-8166
 蛇田(蛇田) ☎92-7355
 山下(山下・釜・大街道) ☎96-2010
 渡波(渡波・萩浜) ☎25-3771
 湊(湊) ☎90-3146
 河北(河北) ☎61-1252
 雄勝(雄勝) ☎61-3732
 河南(河南) ☎86-5501
 ものう(桃生) ☎76-5581
 北上(北上) ☎61-7023
 牡鹿(牡鹿) ☎44-1652

交通事故

●県交通事故相談(県合同庁舎3階県民サービスセンター)
 月～金曜日 午前8時30分～午後4時45分
 ☎95-1411(内線241)
 ●交通事故に伴う自動車保険請求相談
 (仙台自動車保険請求相談センター)
 月～金曜日 午前9時～午後5時 ☎022-223-9222

石巻市身体障害者相談員・知的障害者相談員の皆さんを紹介

身体や知的に障害をお持ちの方の更生支援について相談に応じ、必要な助言や指導を行います。お気軽にご相談ください。(任期 平成26年3月31日まで)

○身体障害者相談員

氏名	住所	電話
山根勝憲	東中里	94-2427
港谷松夫	開北	22-3609
小幡美子	西山町	98-4765
及川幸男	門脇	93-8528
小野寺聖太郎	吉野町	93-9482
五十嵐初榮	開北	23-1703
井上利枝	大橋	93-5527
和田清治	錦町	23-0077
高松照義	水押	23-0040
青木重雄	水押	95-7884
南伸子	蛇田	93-3426
宇都宮タカ子	錦町	93-1137
君田清一	中里	(FAX) 94-0138
馬場利一郎	三輪田	62-1214
伊藤政夫	中野	62-0153
堀野英俊	和洲	72-2262
佐藤成喜	前谷地	72-2126
北村克男	鹿又	74-2052
高橋義光	北村	73-4650
日野興一郎	桃生町太田	76-0297
貝田和雄	桃生町給人町	76-4306
遠藤栄吾	北上町十三浜	66-2041
秋山喜弘	雄勝町水浜	090-9634-7726
木村ふみ子	小洲浜	46-2710

○知的障害者相談員

氏名	住所	電話
高橋輝子	南中里	95-7024
阿部美幸	渡波	24-2137
畠中勢子	開北	95-4460
木村ひとみ	鹿妻南	96-0462
阿部大志	小洲浜	46-2422

“笑顔人財育成セミナー”「笑顔プロジェクト」受講生募集！！

～まちづくりの一步は笑顔から～
～女性のイキイキパワーでまちを元気にしよう～

受講者一人ひとりが笑顔になること、そして受講者が笑顔振り撒く人になるための元気が出る女性限定の講座です。自分たちで考えたり、話し合ったり『笑顔プロジェクト』を企画・実施してみませんか。あなたの参加をお待ちしています。

実施時期・内容

日程	時間	場所	講義内容
7月11日(水)		石巻消防本部2階(大橋一丁目)	○研修の目的確認とオリエンテーション
7月25日(水)			○あなたの脳は右脳?左脳?
8月8日(水)	19:00～21:00		○『江戸のまちづくり』を学ぼう
8月29日(水)			○プラスを引き出すコミュニケーション
9月12日(水)			○『笑顔プロジェクト』に向けたグループワーク
9月26日(水)			○『笑顔プロジェクト』プランの発表

受講料 無料 定員 30人 [先着]
 募集締切 6月22日(金) [必着]
 応募方法 電話、はがきまたはFAX、Eメールにより申し込みください。
 (必要事項:住所・氏名・生年月日・連絡先・職業・受講の動機)詳しくは、お問い合わせください。
 申・問 市民協働推進課 ☎95-1111
 (内線 4236) FAX22-4995
 Eメール iscviact@city.ishinomaki.lg.jp



みんなのた場

息子は、最後まで「若い人がどんどん流出していく中での自立は大変だ」と賛同するのを渋っていました。が、それでも彼の強い意志を知り、応援することにしました。私もそのひとりになろうと、まずは彼の技術を失礼とは思えないながら、試さないと伝はできないと思いき、四月十一日に体験

石巻市開成の仮設住宅入居者でつくる「たんぽぽの会」は、古布を使つての和小物やバッグ等の制作に取り組んでいます。会の名は、深く根をはり、厳しい冬にも耐える「たんぽぽ」。暖かな春に花開くことを目指し、女性たちは和気あいあいと活動に励んでいます。

代表を務める高橋英子さん(76)は震災前、大門町に住んでおり、趣味でたくさん古布を集めてきたそうです。自宅には流失せずに残った布もあり、それらを洗ったり友人からももらったりして、再び多くの布が集まりました。「これを活用して何かできないか」と考えた高橋さん。仮設住宅集会所でのお茶会で「布を使つてのものづくり」を提案したところ、10人ほどが賛同してくれ、会の結成につながったそうです。

「先生がボランティアでの指導を引き受けてくれ、本格的な取り組みがスタート。6月15日～17日に同町「むとう屋」で行われる作品発表会に出品し、支援バザーとして販売することも決まりました。」



和気あいあいと和小物作り
仮設住宅入居者でつくる「たんぽぽの会」

ありがとうございます

今年四月、石巻の立町通りに美容院がオープンしました。

オーナーは、私の息子の友人で震災前まで東京で美容師をしていたのですが、「自分の生まれ育ったところに戻って頑張ることが自分のできる支援」という強い気持ちで決意したそうです。

しました。東京で有名人の髪を任せられていたようで、その腕は確かかなものでした。

先生がボランティアでの指導を引き受けてくれ、本格的な取り組みがスタート。6月15日～17日に同町「むとう屋」で行われる作品発表会に出品し、支援バザーとして販売することも決まりました。

届いたお手紙からみんなのおたより紹介



ということですが、それは一步下がっての言葉だと私は思いました。



▲針仕事に打ち込むメンバー

今年3月から、松島町でパッチワークキルトの教室を開く森竹由紀



▶たんぽぽの会のみなさん。中央が高橋代表